

議員と語ろう会 実施報告書

日 時	令和6年11月22日（金） 19：00 ～20：30
会 場	あわら市役所
団体名（参加人数）	あわら文化協議会（5名）
参加議員	平野時夫（リーダー）・室谷陽一郎・吉田太一

【意見交換の内容・所感など】

あわら市の教育委員会表彰式に議員が半数しか出ていない。文化祭を見に来てくれない議員もいる。選挙前になると意見やら言う議員もいるが、市民文化祭の発表会には出てこない。市民の発表を見て欲しい。芸能発表や教育委員会発表は議員が率先して見て欲しい。2階の作品展示場に議員が来ない。 所感・意見：体調が悪い時以外は参加すべきだと私も思う。

あわら市には350人位入る施設がない。福井市・坂井市には施設があるが、あわら市にはない。イベントを行うとき、文化会館に変わる、あわら市の施設は中央公民館の大ホールではないか？150人位の椅子を並べるのに重たくて大変、準備するのは文化協議会の人たちで、高齢で女性の方が多い、中央公民館の職員や文化学習課の方に応援を頼むが、男性がいない。準備のお手伝いをしてほしい。また靴を脱いで入ることによって、靴を間違えて履いて帰る人が過去にいた。昨年からポリ袋を渡している。福井県市町文協選抜芸能祭の会場をグランディア芳泉で350人規模で行うが、当日のイベントスタッフは文協メンバーでは足りないが、文化学習課だけでも足りない。応援してもらえないか？ 所感・意見：休日に市の職員を使うと経費が掛かることから、学生のボランティアを要請するべきでは？

補助金をイベント事業の積立金として貯めていくことに対して議会からクレームが来た。来年9月当日は舞台発表のみですが、県内各地からあわら市に人が約350人集まる。当日のスタッフもお金も足りない、助けてほしい。一つの例として岐阜県で、国民文化祭の時、ボランティアで高校生がお手伝いをしてれていた。文化というものをわかってもらうためにも、中高生にボランティアで関わって欲しい。 所感・意見：中高生にボランティアとして携わってもらうことは、地元愛・文化を理解する事にも良いことだと思う。教育委員会に協力してほしいと思う。

金津あわら川柳会 お茶会の時、和室用の椅子が欲しい。 所感・意見：中央公民館の予算内で購入を検討すべきでは？

温泉街の通りに食事をするところがない。 所感・意見：空き店舗の利用を促し、出店の協力を！

防災無線の音が聞こえない。 所感・意見：災害情報テレホンサービスの登録を進める。

社協などの募金等を納めるのに銀行振り込みだと小さい額だと振り込み手数料の方が高くなってしまふ、市役所の方へ持ってきたら社協の方へ持って行ってほしいと言われた。考えて欲しい。 所感・意見：市役所など公的な場所で一時預かることを検討するべきだと思う。

選挙について、投票しに歩いて行くには辛い、移動投票所ができると良い。 所感・意見：今後の検討課題

避難所について、芦原中学校、北潟小学校へ避難するのに坂道がきつい。 所感・意見：指定避難所にこだわらず、近いところに避難すべきだと思う。

文化については、福井県は理解度、関心度は低い。特にあわら市は低い。金津創作の森の体験利用について、毎年学校の一学年だけでなく全学年がすべきという意見。 所感・意見：文化を理解してもらうためにも創作の森をもっと活用すべきだと思う。

公民館にある椅子について、椅子が重い、軽い椅子に変えられないか？

令和6年11月30日

あわら市議会議長 様

作成者 吉田 太一